

| | | | |
|--------------|----------------|------------|------|
| 授業科目名 | 理科指導法(2100242) | | |
| 時間割名 | 理科指導法(51110) | | |
| 時間割担当 | 太田雄久 | | |
| 実施期 | 前期 | 単位数 | 2 必修 |
| 曜日・時限 | 金・1 | | |

授業の目標・概要

本講義では、小学校理科の指導法について概説する。具体的には、実際の授業映像を用いて授業分析を行ったり、一単元を取りあげて学習指導案を作成し模擬授業を行ったりし、理科の授業づくりについて検討していく。このように、講義のみでなく演習も含めた授業を通して、指導計画（年間、単元、一単位時間）や学習指導案の作成、指導の方法、評価の方法など実践的な知識・能力を習得できるようにする。

学習の到達目標

- ・理科教育のねらい、学年目標、内容を理解する。
- ・理科学習における評価と支援について理解する。
- ・実際の指導案を分析し、単元構成・指導案を作成する。
- ・児童が理科に興味・関心をもつ教材の開発や指導法を身につける

授業方法・形式

1. それぞれの学習テーマに対して、テキストや補助資料を活用しながら授業を進めていく。
2. 必要に応じて、取り上げるテーマに関するディスカッションを行う。

授業計画

- 第1回 理科教育の意義と役割
教育の目的・目標と理科教育の意義と役割について学ぶ。
- 第2回 理科教育の役割
社会における理科教育が求められる意義について学ぶ。
- 第3回 理科教育の目標
理科教育の具体的な到達目標について学ぶ。
- 第4回 理科教育の内容
「A物質・エネルギー」「B生命・地球」3年生から6年生までの具体的な内容と指導計画を学ぶ。
- 第5回 理科教育の変遷
我が国の明治、大正、昭和、平成の理科教育の変遷を概観する。
- 第6回 理科教育の指導法
児童が主体的に学び、実感を伴う理解を図る理科指導のあり方について学ぶ。
- 第7回 理科教育の評価
指導に活かす評価のあり方、観点別評価など、評価の意義や方法について学ぶ。
- 第8回 学習指導要領に基づいた学習指導計画
指導計画作成の必要性、年間指導計画案作成のポイントについて学ぶ。
- 第9回 学習指導案の作成と事例
指導案の意義と形式、構成要素について学ぶ。
- 第10回 A「エネルギー」の学習
エネルギーについての教材研究と開発、指導法と模擬授業づくりについて学ぶ。
- 第11回 A「物質」の学習
物質についての教材研究と開発、指導法と模擬授業づくりについて学ぶ。
- 第12回 B「生命」の学習
生命についての教材研究と開発、指導法と模擬授業づくりについて学ぶ。
- 第13回 B「地球」の学習
地球についての教材研究と開発、指導法と模擬授業づくりについて学ぶ。
- 第14回 環境教育及び栽培・飼育
環境教育の意義や目標、栽培・飼育活動の意義や目標について学ぶ。
- 第15回 授業の総括として、これまで身につけたことについてまとめる。

成績評価の基準

毎回の授業中に行う小レポートと毎回の課題レポートを中心に評価し、授業に対する理解度をチェックしていく。（30％）さらに、学習記録ノート(学生作成)の緻密さなどを評価する。（30％）さらに学期末テストにおいて総合的な理解を確認する。（40％）

授業時間外の課題

- ・配布する資料の内容をよく読み、理解できるようにすること。
- ・各章の課題の解答をまとめ、よく説明できるようにすること。
- ・レポート課題は、解説してある文章をそのまま書き移すのではなく、資料の内容をよく理解し、自分の言葉で表現できるようにすること。

メッセージ

教材・教科書

テキスト：小学校学習指導要領解説

参考書

参考書：授業中に指示する